



エリザベト音楽大学

2018(平成30)年度決算の概要

1. 2018（平成30）年度決算について

(1)〔別表1〕事業活動収支計算書

当年度のA事業活動収入は、予算を62百万円上回り14億21百万円となりました。前年度比では1億17百万円の増加となっています。内訳を見ますと、A-1教育活動収入は、予算を86百万円上回り6億80百万円となりました。前年度比では22百万円の増収となっています。収入の主な内訳は、学納金が4億61百万円、経常費等補助金1億1百万円、付随事業収入38百万円、雑収入64百万円とそれぞれ予算を上回っています。A-2教育活動外収入は、予算を18百万円上回り5億3百万円となりました。A-3特別収入は2億37百万円となりました。

B事業活動支出は、予算を39百万円下回り10億43百万円となりました。前年度比では62百万円の増加となっています。内訳を見ますと、B-1教育活動支出は予算を17百万円下回り9億66百万円となりました。前年度比では、12百万円増加しています。支出の主な内訳は、人件費が5億9百万円、教育研究経費が3億64百万円とそれぞれ予算を下回りました。管理経費が予算を上回り92百万円となりました。

収支差額を見ますと、①教育活動収支差額は、予算を1億3百万円上回り△2億86百万円となり、赤字の減少が図れました。②教育活動外収支差額は、5億3百万円と予算を18百万円上回りました。この結果、③経常収支差額（①+②）は予算を1億22百万円上回り2億17百万円となりました。④特別収支差額は予算を42百万円下回り1億60百万円となり、これらにより、⑤基本金組入前当年度収支差額（事業活動収入－事業活動支出）は予算を1億1百万円上回り3億78百万円（事業活動収入に対する比率は26.5%）となりました。基本金2億47百万円組入れ後の⑥当年度収支差額は1億30百万円となり、前年度繰越収支差額14億70百万円に加算して、翌年度繰越収支差額は16億1百万円となりました。

大学法人の純資産増加につながりました。

2018(平成30)年度決算

〔別表1〕事業活動収支計算書

(単位:円)

	科目	2018予算	2018決算	差異
	学生生徒等納付金	431,200,000	461,601,500	△ 30,401,500
	手数料	6,830,000	5,843,060	986,940
	寄付金	7,000,000	8,389,487	△ 1,389,487
	経常費等補助金	72,050,000	101,057,497	△ 29,007,497
	付随事業収入	33,000,000	38,701,376	△ 5,701,376
	雑収入	44,269,000	64,756,964	増 △ 20,487,964
A-1	教育活動収入計	594,349,000	680,349,884	△ 86,000,884
	人件費	513,732,000	509,899,777	3,832,223
	教育研究経費	382,292,000	364,665,090	17,626,910
	管理経費	87,848,000	92,129,185	△ 4,281,185
B-1	教育活動支出計	983,872,000	966,694,052	17,177,948
①	教育活動収支差額	△ 389,523,000	△ 286,344,168	△ 103,178,832
	受取利息・配当金	485,000,000	503,963,607	△ 18,963,607
A-2	教育活動外収入計	485,000,000	503,963,607	△ 18,963,607
	借入金等利息	10,000	0	10,000
B-2	教育活動外支出計	10,000	0	増 10,000
②	教育活動外収支差額	484,990,000	503,963,607	△ 18,973,607
③	経常収支差額(①+②)	95,467,000	217,619,439	△ 122,152,439
	資産売却差額	280,000,000	236,946,042	43,053,958
	その他の特別収入	0	398,520	△ 398,520
A-3	特別収入計	280,000,000	237,344,562	42,655,438
	資産処分差額	77,000,000	76,846,507	153,493
	その他の特別支出	0	0	0
B-3	特別支出計	77,000,000	76,846,507	153,493
④	特別収支差額	203,000,000	160,498,055	42,501,945
	予備費	(28,000,000)	22,000,000	増 22,000,000
⑤	基本金組入前当年度収支差額	276,467,000	378,117,494	△ 101,650,494
	基本金組入額 合計	△ 227,000,000	△ 247,237,849	20,237,849
⑥	当年度収支差額	49,467,000	130,879,645	△ 81,412,645
	前年度繰越収支差額	1,470,670,885	1,470,670,885	0
	翌年度繰越収支差額	1,520,137,885	1,601,550,530	増 △ 81,412,645
	(参考)			
A	事業活動収入計	1,359,349,000	1,421,658,053	△ 62,309,053
B	事業活動支出計	1,082,882,000	1,043,540,559	39,341,441

(2) 〔別表2〕活動区分資金収支計算書・・活動部門別の支払資金(現金預金)

①教育活動資金収支差額は、△2億16百万円となりました。②施設整備等活動資金収支差額は△5億64百万円となりました。③その他の活動資金収支差額は+8億18百万円となりました。これらにより、当年度支払資金は38百万円増加して、前年度繰越支払資金1億22百万円に計算され、翌年度繰越支払資金は1億61百万円となりました。支払資金の確保はできています。

〔別表2〕活動区分資金収支計算書

支払資金(現金預金)

(単位:円)

	科 目	金額
	学生生徒等納付金収入	461,601,500
	手数料収入	5,843,060
	特別寄付金収入	7,936,680
	一般寄付金収入	57,527
	経常費等補助金収入	101,057,497
	付随事業収入	38,701,376
	雑収入	64,756,964
	教育活動資金収入計	679,954,604
	人件費支出	534,013,727
	教育研究経費支出	237,888,358
	管理経費支出	77,626,962
	教育活動資金支出計	849,529,047
	差引 (収入-支出)	△ 169,574,443
	調整勘定等	△ 46,697,118
①	教育活動資金収支差額	△ 216,271,561
	科 目	金額
	施設設備売却収入	1,879,728
	第2号基本金引当特定資産取崩収入	2,866,704
	減価償却引当特定資産取崩収入	144,316,978
	施設整備等活動資金収入計	149,063,410
	施設関係支出	36,202,000
	設備関係支出	26,850,931
	第2号基本金引当特定資産繰入支出	202,866,704
	減価償却引当特定資産繰入支出	452,142,690
	施設整備等活動資金支出計	718,062,325
	差引 (収入-支出)	△ 568,998,915
	調整勘定等	4,773,600
②	施設整備等活動資金収支差額	△ 564,225,315
①+②	小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△ 780,496,876
	科 目	金額
	有価証券売却収入	1,456,112,466
	第3号基本金引当特定資産取崩収入	580,818,944
	退職給与引当特定資産取崩収入	111,125,279
	預り金受入収入	1,529,092
	仮払金回収収入	1,259,511
	仮受金受入収入	37,299,481
	受取利息・配当金収入	503,963,607
	その他の活動資金収入計	2,692,108,380
	有価証券購入支出	1,188,791,544
	第3号基本金引当特定資産繰入支出	580,818,944
	退職給与引当特定資産繰入支出	64,857,029
	仮払金支払支出	1,131,531
	仮受金支払支出	37,299,481
	その他の活動資金支出計	1,872,898,529
	差引 (収入-支出)	819,209,851
	調整勘定等	△ 612,241
③	その他の活動資金収支差額	818,597,610
①+②+③	支払資金の増減額	38,100,734
	前年度繰越支払資金	122,967,417
	翌年度繰越支払資金	161,068,151

(3) [別表3] 貸借対照表・・B/S (バランスシート)

①有形固定資産は、空調機の更新などを実施しましたが減価償却の範囲にとどまり、前年比78百万円減少して、32億77百万円となりました。

②特定資産は、第2号基本金引当特定資産、減価償却引当特定資産の増加により4億61百万円増加して99億44百万円となりました。

③流動資産は、有価証券の減少などにより2億1百万円減少して8億60百万円となりました。

④資産の部合計は、前年度末比3億51百万円増加して146億52百万円となりました。

⑤負債の部は退職給与引当金の減少などにより前年度末比26百万円減少して3億71百万円となりました。⑥基本金は第1号基本金や第2号基本金への組入れなどにより2億47百万円増加して126億79百万円となりました。⑦繰越収支差額が1億30百万円増加して16億1百万円となり、基本金と合計した純資産は3億78百万円増の142億80百万円（総資産に対する比率は97%）となりました。

財務基盤の充実化が、前年度に引き続き図れました。

[別表3] 貸借対照表(B/S)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	2019.03.31現在	科目	2019.03.31現在
① 固定資産	13,791,583,678	固定負債	297,225,721
有形固定資産	3,277,648,666	長期未払金	3,627,936
土地	441,820,561	退職給与引当金	293,597,785
建物	2,366,356,576	流動負債	74,109,675
その他有形固定資産	469,471,529	前受金ほか	74,109,675
② 特定資産	9,944,549,465	負債の部合計	371,335,396 ⑤
退職給与引当特定資産	337,522,666	純資産の部	
減価償却引当特定資産	3,626,026,799	第1号基本金	6,631,131,388
第2号基本金引当特定資産	400,000,000	第2号基本金	400,000,000
第3号基本金引当特定資産	5,581,000,000	第3号基本金(奨学基金)	5,581,000,000
その他の固定資産	569,385,547	第4号基本金	増 67,000,000
③ 流動資産	860,433,636	基本金	12,679,131,388 ⑥
現金預金	161,068,151	繰越収支差額	1,601,550,530 ⑦
有価証券	657,869,952	翌年度繰越収支差額	1,601,550,530
未収入金ほか	41,495,533	純資産の部	増 14,280,681,918 ⑥+⑦
④ 資産の部合計	14,652,017,314	合計	14,652,017,314 ⑤+⑥+⑦